

Re Skill : ライフワークを発見すれば 人生は二度楽しい

2022年2月4日

CITP (15000001)

岡田克彦

目次

1. 自己紹介

- 2. 会社の中の自分
- 3. 自分の活動（音声ガイドの普及）
- 4. 外の活動 は 内の活動？
- 5. 今後の展望

自己紹介

岡田 克彦 (おかだ かつひこ)

日本電気株式会社 AIPF事業部 元・プロダクトアーキテクト

(NEC Certificated IT Professional)

■ 業務

スーパーコンピュータの開発を行う (HW開発担当)
主に、システムの開発 及び システムとりまとめ

会社に入って
33年強・57歳

■ 経歴

1988年4月 日本電気株式会社入社、あまり考えずに開発三昧 (技術バカ)
2009年後半～ 社内で事業存続やリストラの嵐 、資格を取り始める
2016年5月～ NEC技術士会会長, 情報処理学会CITPコミュニティ幹事
2018年12月  体調不良で検査したら、緊急入院 & その日に手術
以降NEC内のプロボノなど、セキュリティ関連を得意分野とした社会貢献

■ 資格

情報処理学会 認定情報技術者CITP、技術士 (情報工学)、APECエンジニア、
ITストラテジスト、情報処理安全確保支援士、CompTIA Security+ (2021)
第二種電気工事士(2021)

■ 趣味

映画鑑賞、キャンプ

目次

1. 自己紹介

2.会社の中の自分

3. 自分の活動（音声ガイドの普及）

4. 外の活動 は 内の活動？

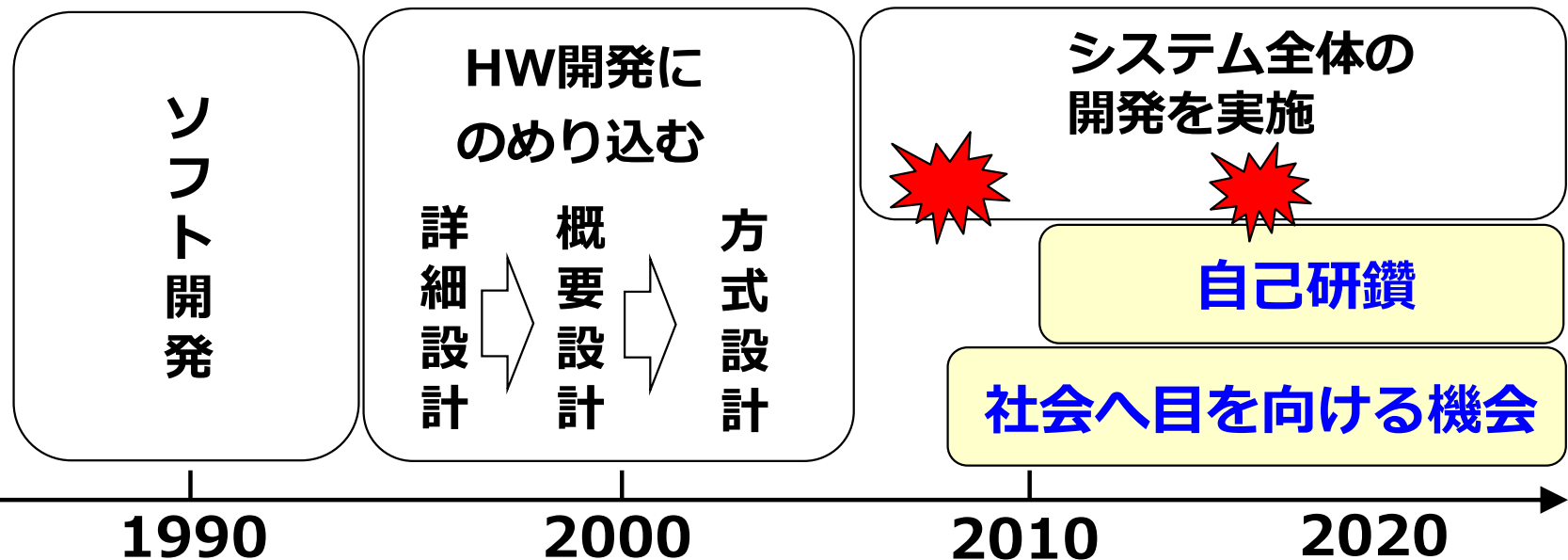
5. 今後の展望

会社の中の自分（コンピュータ開発と自分）

開発したスパコン



自分史



スパコン開発 → 社会への価値貢献を実感

■ 先駆ける研究者達を支援

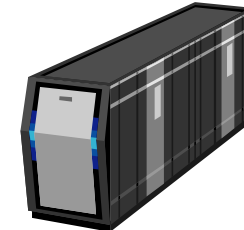
圧倒的な実効性能差で2年半に渡り
TOP500の世界 1 位でありつづけた
→ 1 位じゃなきゃダメなんですか？



(米 TIME 紙：2002年11月11日付)

(出典：TIMEホームページより)

■ 映画への露出



1. 「サマーウォーズ」 引用：<https://togetter.com/li/1141569>
問い合わせ相談受れたり



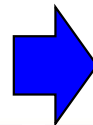
日経コンピュータ記者が
現地関係機関を直撃
ITインフラ・スパコン編

(出典：日経コンピュータホームページより)

2. 「シン・ゴジラ」映画中に出ている
とされる地球シミュレータ3代目を作ったり

■ 2022.1月 新アーキテクチャSX-Aurora TSUBASA

第2世代までHW開発完結



その先の次世代製品がいきわたり、
貢献を実感する頃は定年後か？！

目次

1. 自己紹介
2. 会社の中の自分
- 3. 自分の活動**（音声ガイドの普及）
4. 外の活動 は 内の活動？
5. 今後の展望

社会の中の自分（ボランティアのきっかけ）

2004年



区のボランティア
にお世話になる

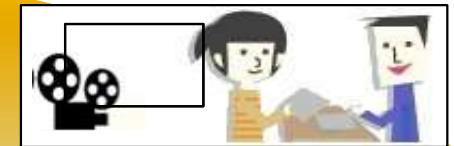
深夜残業等
自他ともに
多忙な毎日

2009年

ナショ・プロから撤退
→ 急に暇になる
リストラ・事業崩壊危機

視覚障がい者と
一緒に映画を見る
バリアフリー

同2009年



NHK朝のニュース
音声ガイドとの出会い

引っ込みがつかなくなる中で
きちんとした立場（知識）で
対応していく必要を感じる
→ 根拠となる知識

2010年

改善
しよう

論文採用
→ 講演

視覚障害者
QoL向上を訴え
ビジネスプラン提唱

IAUD国際会議
in はままつ

2018年末

体調不良
→ 検査4時間後
手術・入院



死生観の変化

→ かなり先のこと
→ 死んでるかも

ユニバーサル映画
推進支援事業

NECプロボノ倶楽部で
川崎市社協殿のZoom支援

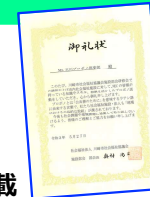
セキュリティ
マネジメント指導

みんなで開こう、広げよう
ユニバーサル
上映会
Presented by Chupki

HomePage
等、請負



神奈川新聞に掲載



お礼状



できることから

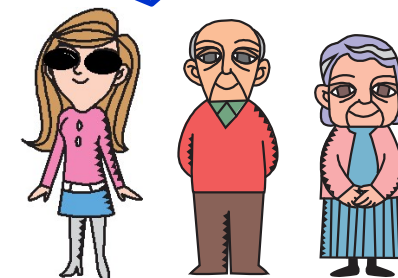
社会をサポートすることを今・活動中

音声ガイド（映画シーンのガイド）は

- ・ 時間（いつ） ・ 場所（どこで）
- ・ 人数（だれが） ・ 人の動き（何したか）

をセリフの空白時間に伝える**場面解説**

耳だけで情景を
思い浮かべる



視覚障がい者etc

日本の整備・普及は諸外国より圧倒的に遅れている

1. 映画館側の事情

- ① 機器の整備コスト
- ② 持ち込み機器のトラブル

2. 音声ガイド製作

ガイド先進国に比べ、
製作コストが高い

音声ガイドを
つける率等は
努力目標

- ソフトランディング出来る社会的なソリューションが必要
- 最終的に法的義務化も必要

映画館上映

社会的なソリューションの前進

1. 新作人気日本映画に音声ガイドがつく
スマートフォンアプリ UDCASTで実現
(NPO MASC推進)
2. 日本初ユニバーサル映画館設立
シネマ・チュプキ (ミニシアター)
→ 視覚、聴覚、肢体障がい者ケアあり

新作人気
日本映画

大幅改善

他作品
対応手段

少し改善



作品製作

社会的整備の遅れ継続

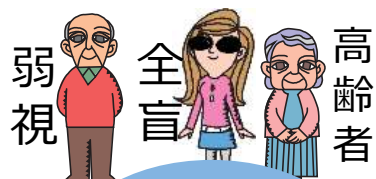
3. 音声ガイドの知名度
ユニバーサル映画館長の布教 (講演、放送)
4. 音声ガイドの費用
助成が出ない状況だと高くて導入不可
ガイド付けられない新作作品多

少し改善

苦しい

音声ガイド作成と普及を取り巻く課題

【ツールとしての課題】



単語の選択 (例)
寢所、ねどこ、
寝室、ベッドルーム



【職業としての課題】



対象者の
価値観と
経験の差

時代考証/
地域 (国)
の言葉

育成に時間
がかかる

仕事が少な
い為低賃金

セリフの
合間に
情報伝達

音声ガイド
自体の難しさ
(下調べと熟練の技)

悪循環

人材育成
の
困難さ

職業として
認知度低い

同一性
保持権
確保の壁

音声ガイド
> 7500円
/分

明確な
コストと
曖昧な義務

法律等で義
務付けられ
てない

【製作会社側の課題】



斡旋組織無
作成手順?
品質は?

つけなく
ても非難され
ない

【ビジネスと社会の課題】

社会的インフラのてこ入れが必要

ツール武装

定量的見える化

インフラ強化

ビジネスプラン

最新技術を活用し作業を省力化（1/2）

ツール武装

時代考証：ビッグデータ解析
AIでの選別と採用判断
（インターネットから入手）

場面把握：画像認識（人数等）

ガイド語句：適切な長さの語句Listを抽出
（尺） 基本、そこから選択していく

吹き替え等：一部 音声合成の試み



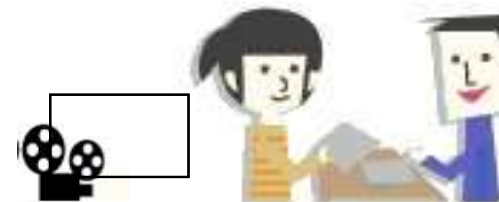
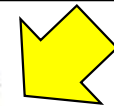
ガイド制作を省力・低コスト化

ビジネスプラン

（for 制作会社）

2週間でガイド製作：
→ 公開中に後付けでもガイドを提供

後押し



音声ガイド制作

映画館に行く費用

約200万人×5%×6回/年 × 1000円
= 6億円
× 家族の人数



Small startでも
持続可能な社会の推進

最新技術を活用し作業を省力化（2/2）

インフラ強化

(for Describer)

SNS/Cloudなど

コミュニティの作成・活用
→ビギナーへのサポート：



Describer



Monitor

情報提供・サポート・評価
(ポイント：いいね のようなもの)

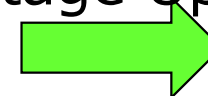
定量的見える化

- ・ポイントたまと資格申請可
→資格者を制作会社に紹介
(for Describer)



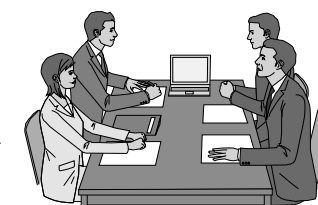
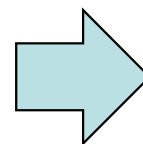
初級

Stage Up



資格保持者

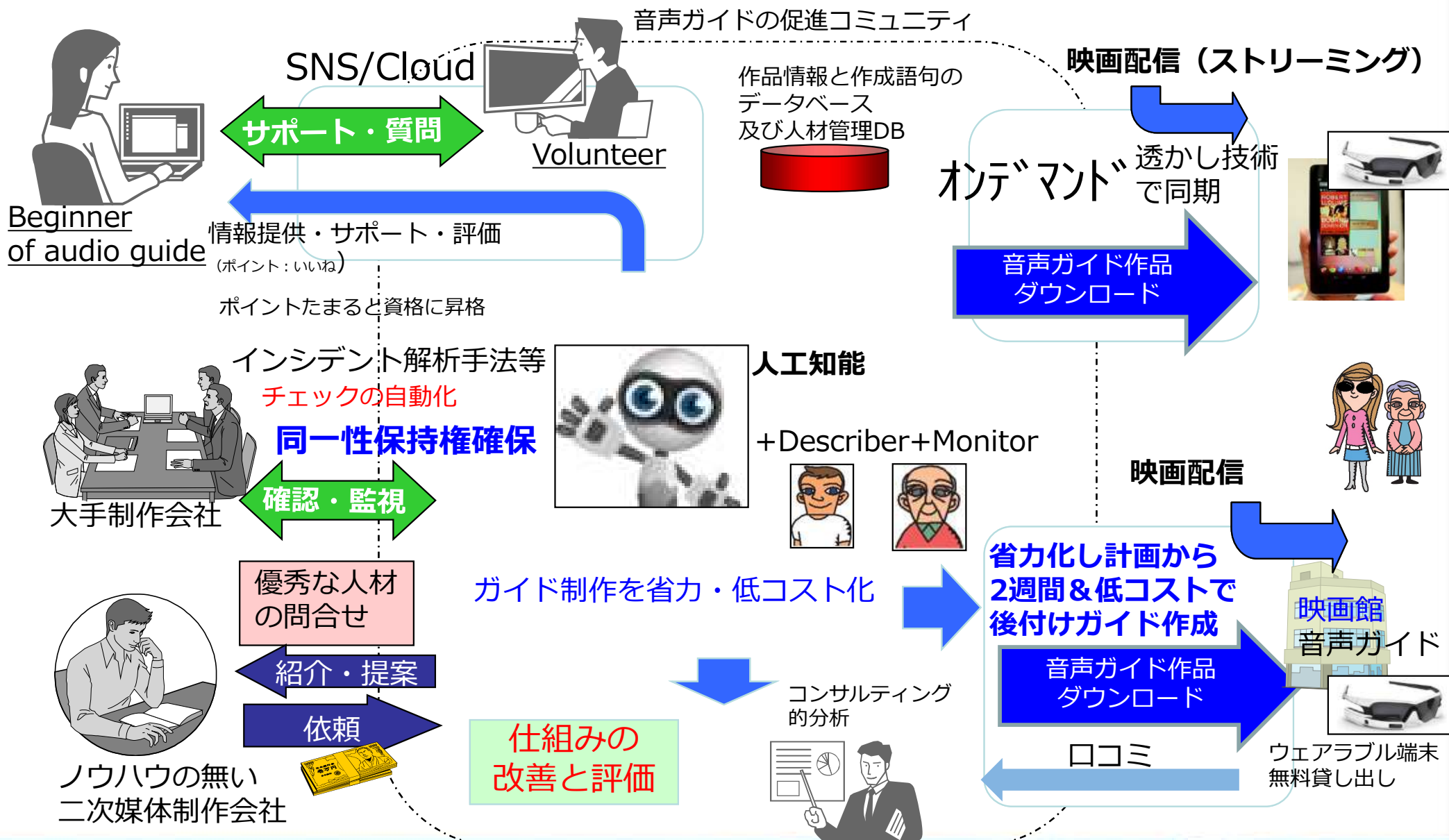
- ・同一性保持権の監視
(for 配給会社)
→**チェックの自動化**



制作会社
Pickup確認
のみ実施

ITで構築する社会モデルのイメージ

人工知能とビッグデータ分析を活用し、制作作業を省力化



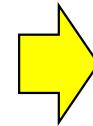
目次

1. 自己紹介
2. 会社の中の自分
3. 自分の活動（音声ガイドの普及）
- 4. 外の活動 は 内の活動？**
5. 今後の展望

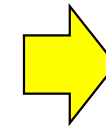
外で活動してた技術が中で花開く

■ Web開発で得たもの

- ✓ CMSをベースにWeb開発
→php言語等,Web開発技術習得
データベース知識を習得



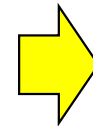
技術士
(情報工学)
の資格を取得



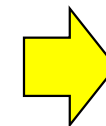
社外で
技術活動

- ✓ 品質へのこだわり

→障がい者に迷惑はかけられない
→ セキュリティの知識



情報処理安全
確保支援士
の資格を取得



社外での
副業

- ✓ 使用者の渴望をつかみ取る喜び
ITを何も知らないおばちゃんが「知らぬ振りできない」との
想いだけでNPOで長時間の打ち込み作業をしていた

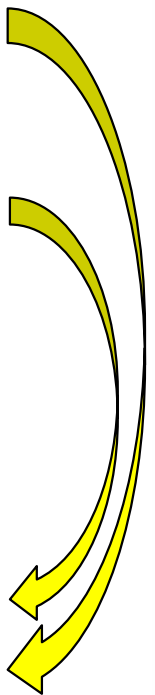
→切望を実感、自らの姿勢を問い直す



＜システム開発＞
業務と顧客との繋がり
→もっと先を提案

＜アピール力＞
プレゼンや発言など、
言葉にこだわる癖がついた

業務にフィードバック

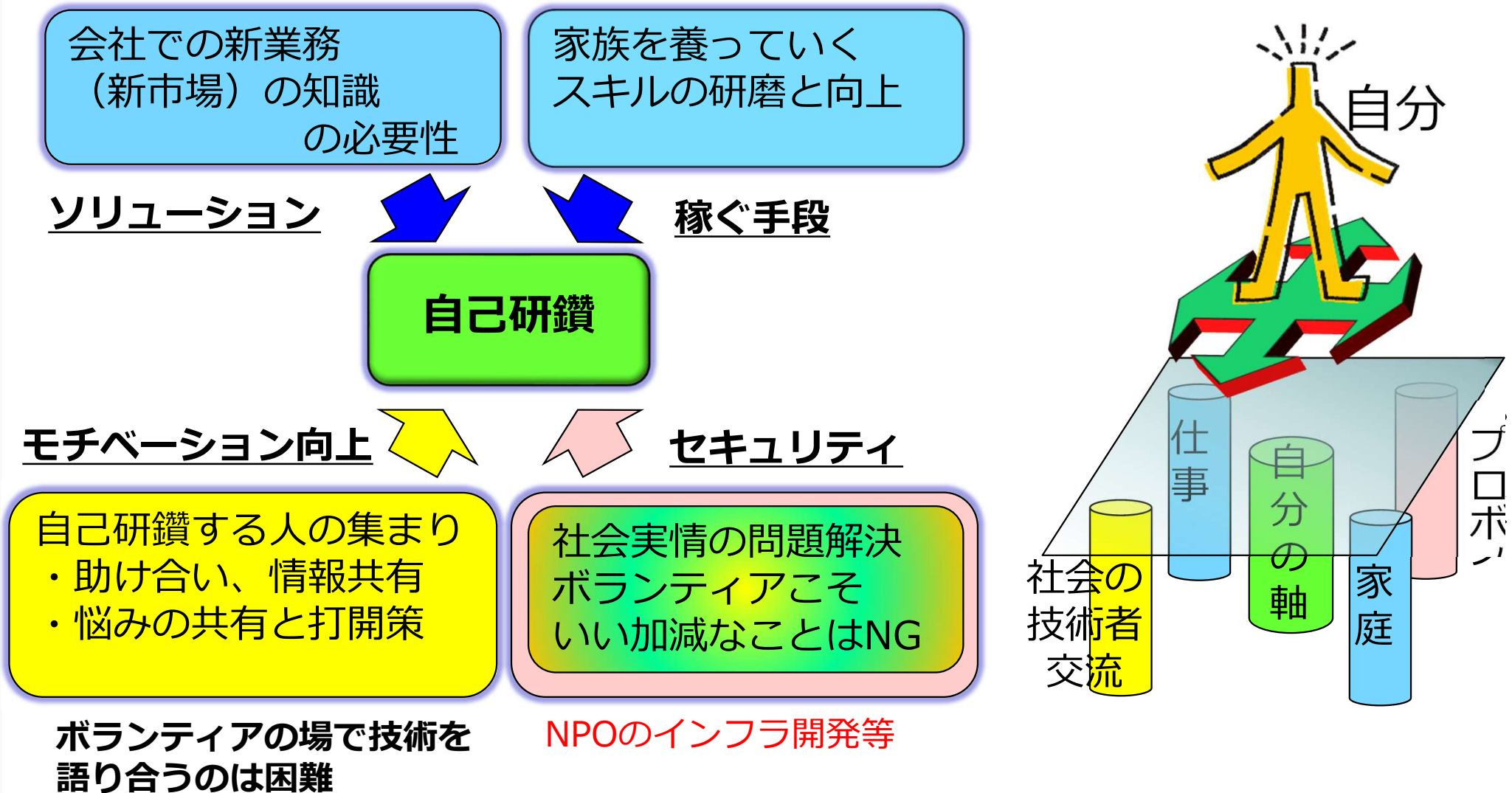


■ 音声ガイドで得たもの

- ✓ 一語キーワードへの醸成

自分自身を活用できる場の確保に自己研鑽が役立つ

■ 自分に第三、第四の柱があると揺るがない&動きやすい



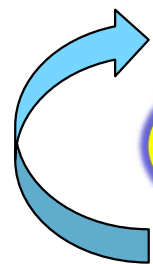
自己構成MAP

会社員としての自分

- SWとHWを結ぶシステム屋
- スパコンの開発者
- ソリューション提供し、社会に貢献する一員

家族の中の自分

- 高校3年生の息子を持つ父親
- キャンプ、家族呂公
(家では映画鑑賞)
- 両親介護と家族の幸せの両立



徐々に
相乗効果



それぞれの中で
他に関わる気付き
を与えてくれる

自己を深める自分

- 計画的に資格取得
- 人脈作り・ノウハウ蓄積
- 10年後の自分を意識
→実践を含め行動

社会の中の自分

- ボランティアでの社会貢献
- 発表で社会へ提唱
- 仲間と共に活動、
より良い社会へ変革

目次

1. 自己紹介
2. 会社の中の自分
3. 自分の活動（音声ガイドの普及）
4. 外の活動 内の活動？
- 5. 今後の展望**

自分の目標（ライフワークとの仕事の融合）

1. 社会のこと

I. 視覚障がい者のQoLの改善の推進

II. AIエンジンを用いた解決策の実現

ある程度の分量の作品数からルール of 機械学習



・低負荷作業で低コスト高品質な音声ガイド作成



**情報保障の
義務化実現**

・多様性に対応し、映画市場を拡大

・原理が同じアジア各国での適用



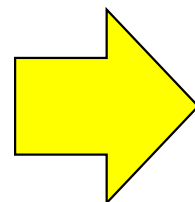
**高齢化社会で
ビジネス化**



自分の目標（技術者として良き市民として2度楽しい）

2. 自分のこと

- ①ボランティアで培った知識
- ②隙間を埋める資格取得
- ③実践ノウハウ



培った技術で
次のステージで勝負

真剣



ゆとり・楽しみ



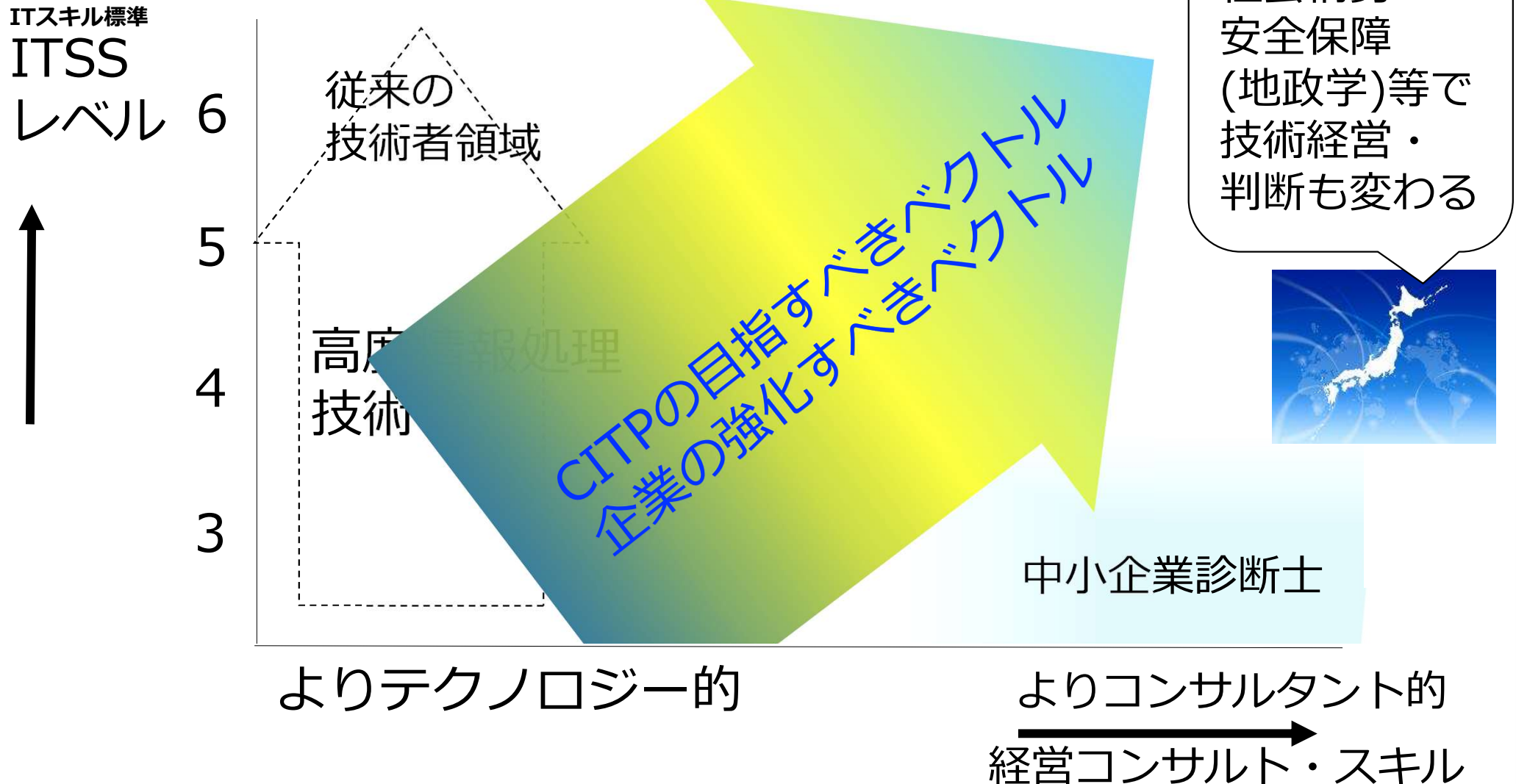
- ✓ 50歳後半～挑戦できる職場
（監査などの領域）
- ✓ 副業としていた領域
（セキュリティ指導等）

- ✓ 楽しくボランティアし社会貢献
弱者中心対応の薄利サービス屋
 - ・家のネットワーク配線
 - ・セキュリティ
 - ・Home Page発信 まとめてGo
- ✓ 学校授業でのセキュリティ講義

技術（及びマネージメント力）と経営センスの必要性

より社会に近づくことが技術者に求められている

技術と経営センスのマッピング



動機を整理しておく（何のために「パーパス（Purpose）」）

→ 動機は、切羽詰まった想いではなく、譲れぬ想い
その具体化がライフワーク

- ・ 社会貢献をしたい（彼らの笑顔が見たい）
- ・ 会社での自己の研鑽（自分の位置、技術者としての意地）
- ・ めぐり巡って家族（子供たち）を幸せにするために
- ・ 私だけが成しえる（ほかにやる人がいないだろう）

だから 私はこれをやるんだ

大事なのは種を蒔き（決意）、それを育てること（行動）
いずれ収穫の時期はやってくる（かも）
あなたが思い描く世界へ 行きましょう！

ご静聴
ありがとうございました